

# 第2回 学校跡施設活用検討会議

## 全国的な学校跡施設活用の状況

---

平成20年10月24日  
練馬区企画部企画課

# 目次

1. 公立学校の年度別廃校数

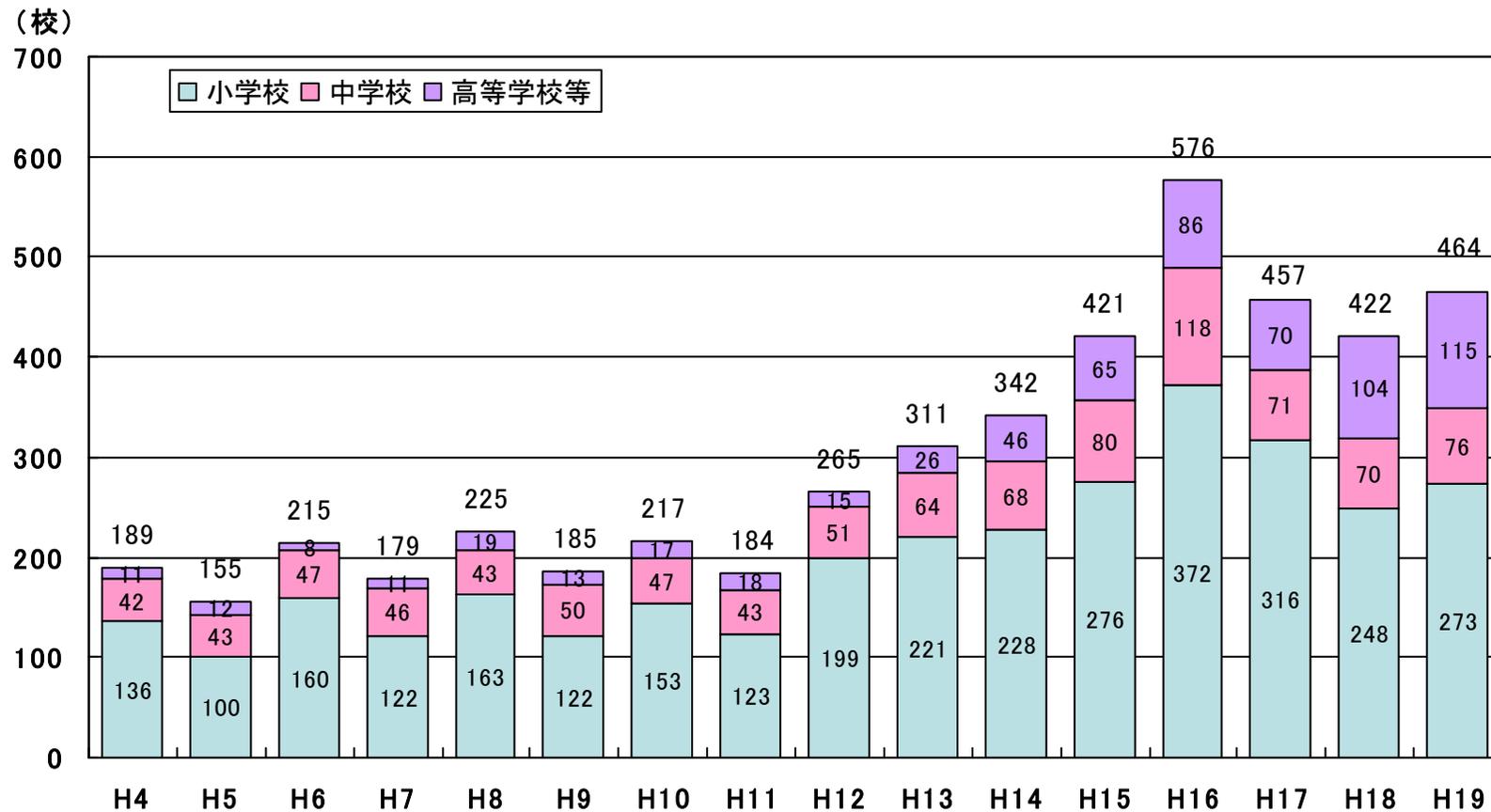
2. 廃校後既存建物の主な活用用途

3. 廃校後既存建物等の主な活用例

4. 活用例

# 1. 公立学校の年度別廃校発生数

- 過疎化、少子化、市町村合併等の社会情勢の変化により廃校は発生。



[資料]文部科学省

図. 公立学校の年度別廃校発生数(平成20年5月現在)

## 2. 廃校後既存建物の主な活用用途

- 活用用途として多いのは、社会体育施設、社会教育施設等。

表. 廃校後既存建物の主な活用用途(平成20年5月現在。平成14～19年度廃校分)

活用用途	件数	例
社会教育施設	434	公民館、資料館、生涯学習センター等
社会体育施設	452	スポーツセンター
体験交流施設	96	自然体験施設、農業体験施設等
研修施設	61	
老人福祉施設	56	
文化施設	97	資料館、美術館等
庁舎等	109	
児童福祉施設・放課後学童クラブ	55	
宿泊施設(体験交流施設を除く宿泊施設)	19	
備蓄庫	36	
障害者福祉施設	44	
公営(職員)住宅	11	
医療施設	8	
創業支援施設	8	

[資料]文部科学省

# 3. 廃校後既存建物等の主な活用例(1/3)

表. 廃校後既存建物等の活用例(1/3)

活用分類	所在地	活用施設名称	旧学校名	閉校年	開設年	活用概要	運営主体	備考
産業振興	(1) 東京都世田谷区	せたがやものづくり学校	池尻中学校	H16	H16	<ul style="list-style-type: none"> <li>校舎の内部を改装し、学び、産業、ものづくりの拠点施設として活用。</li> <li>平成21年7月までの5年間の定期建物賃貸借契約。</li> </ul>	イデアールプロジェクト(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>RC造3階建</li> <li>体育館は小学校用第2体育館として区が使用。</li> </ul>
	(2) 東京都港区	みなとNPOハウス	三河台中学校	H10	H14	<ul style="list-style-type: none"> <li>校舎内部のバリアフリー化等の設備工事を行い、NPO法人の活動拠点、地域住民の交流拠点として活用。</li> </ul>	NPO(24団体)	<ul style="list-style-type: none"> <li>RC造4階建</li> </ul>
	(3) 東京都港区	MINATOインキュベーションセンター	南海小学校	H12	H14	<ul style="list-style-type: none"> <li>建物の一部をインキュベーションセンターとして活用。</li> <li>平成21年3月までの暫定的な貸付を行い、創業希望者の負担を軽減するため、貸付料は無償。</li> </ul>	(独)中小企業基盤整備機構	
	(4) 東京都荒川区	西日暮里スタートアップオフィス	道灌山中学校	H13	H13	<ul style="list-style-type: none"> <li>校舎の内部を改装し、次代を担うベンチャー企業の育成と本施設を中心とした企業間交流等により、区内産業の一層の活性化を図るため設置。</li> <li>区内で創業をめざす事業者等が低廉な料金で利用できるオフィス。</li> </ul>	荒川区	<ul style="list-style-type: none"> <li>RC造4階建</li> <li>1、2階部分を活用。</li> </ul>
	(5) 兵庫県神戸市	北野工房のまち	北野小学校	H8	H10	<ul style="list-style-type: none"> <li>阪神・淡路大震災等により、一部使用不能となった校舎は解体し、残った校舎は、内部を改装し、体験型工房として活用。</li> <li>グラウンドは、観光バス専用駐車場として整備。</li> </ul>	(財)神戸市土地整備公社	<ul style="list-style-type: none"> <li>RC造3階建</li> </ul>
	(6) 東京都台東区	台東デザイナーズビレッジ	小島小学校	H15	H16	<ul style="list-style-type: none"> <li>校舎の内部を改修し、地場産業であるファッション雑貨産業の創業支援施設として活用(1、2階)。</li> <li>3階は東京芸術大学のアトリエと早稲田大学の研究室として貸与。</li> </ul>	台東区	<ul style="list-style-type: none"> <li>RC造3階建</li> </ul>
	(7) 京都府宮津市	田原農産加工センター	養老小学校田原分校	H10	H13	<ul style="list-style-type: none"> <li>閉校した校舎を改修し、農産加工施設として活用。</li> </ul>	田原農産加工グループ	

# 3. 廃校後既存建物等の主な活用例(2/3)

表. 廃校後既存建物等の活用例(2/3)

活用分類	所在地	活用施設名称	旧学校名	閉校年	開設年	活用概要	運営主体	備考
コミュニティ形成	(8) 東京都大田区	大田区区民活動支援施設(こらぼ大森)	大森第六小学校	H14	H16	<ul style="list-style-type: none"> <li>校舎の内部を改装し、1~2階は調理室、会議室、情報交流室、シルバー人材センター等として利用。</li> <li>3~4階は、子ども交流センターとして利用。</li> <li>体育館、グラウンドは区民利用施設として貸し出し。</li> </ul>	大田区、NPO法人大森コラボレーション	・RC造4階建
	(9) 大阪府寝屋川市	池の里市民交流センター	池の里小学校	H17	H18	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育施設、文化財資料施設、自然資料施設、多目的施設、地域交流施設等として、校舎、体育館、グラウンドを活用。</li> </ul>	寝屋川市	・RC造4階建
	(10) 高知県津野町	森の巣箱	床鍋小学校	S58	H15	<ul style="list-style-type: none"> <li>校舎の内部を改装し、コンビニ、食堂、居酒屋、浴場、宿泊施設として活用。</li> </ul>	森の巣箱運営委員会	・木造2階建
	(11) 山形県酒田市	上田コミュニティ防災センター	上田小学校	H9	H12	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存の体育館に防災センターを併設し、スポーツや教育のための施設として多目的に活用。</li> </ul>	酒田市	・鉄骨造1階建(体育館)
	(12) 福島県鮫川村	さめがわこどもセンター	西野小学校	H15	H17	<ul style="list-style-type: none"> <li>校舎の内部を改装し、子育て支援センター、幼稚園、保育園として活用。</li> </ul>	鮫川村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・RC造2階建</li> <li>・地域再生計画の認定</li> </ul>
障害者・高齢者支援	(13) 東京都渋谷区	ケアコミュニティ原宿の丘	原宿小学校	H9	H11	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者福祉施設として、地域包括支援センター、在宅サービスセンター、ホームヘルプステーションを併設。</li> <li>体育館の屋上にあるプールは、ビオトープとして活用し、体育館はレクリエーションホールとして活用。</li> </ul>	渋谷区サービス公社	・RC造3階建
	(14) 東京都品川区	明晴学園	区立八潮北小学校	H20	H20	<ul style="list-style-type: none"> <li>校舎を区から借り、一部改修した後、全国初の手話で授業をするろう学校として活用。</li> </ul>	学校法人明晴学園	
	(15) 東京都江東区	介護老人保健施設 清らかな里 特別養護老人ホーム あじさい	第二砂町小学校	H12	H14	<ul style="list-style-type: none"> <li>閉校後、それぞれ敷地の一部を民間へ売却し、施設を建設。</li> </ul>	医療法人愛育会 社会福祉法人愛郷会	

# 3. 廃校後既存建物等の主な活用例(3/3)

表. 廃校後既存建物等の活用例(3/3)

活用分類	所在地	活用施設名称	旧学校名	閉校年	開設年	活用概要	運営主体	備考
高齢者・障害者支援	(16) 兵庫県明石市	高齢者大学校あかねが丘学園	松ヶ丘南小学校	H11	H12	・60歳以上の高齢者を対象に、社会教育施設として活用。	明石市(明石教育委員会)	・RC造4階建
	(17) 秋田県仙北市	多世代交流施設山鳩館	上檜木内中学校	H11	H12	・校舎の内部を改装し、デイサービス事業、保育事業、多世代交流事業等として活用。	社会福祉法人	・RC造2階建
教育・文化振興	(18) 東京都豊島区	にしすがも創造舎	朝日中学校	H13	H16	・質の高い芸術文化の創造環境を提供する場として、教室や体育館を演劇やダンスの稽古場等に活用。 ・運営するNPOには無償貸与。	NPO法人アークネットワークジャパン、NPO法人芸術家と子どもたち	・地域再生計画の認定
	(19) 東京都新宿区	芸能花伝舎	淀橋第三小学校	H9	H17	・耐震補強工事、校舎の内部の改装を行い、普通教室は社団法人事務所、会議室、研修室等として、体育館等は稽古場として活用。 ・2025年までの定期建物賃貸借契約。	(社)日本芸能実演家団体協議会	・RC造3階建
	(20) 京都府京都市	京都芸術センター	明倫小学校	H5	H12	・歴史的な建物の外観を残す等、既存の施設をできる限り活かした改修を行い、芸術振興の拠点として活用。	(財)京都市芸術文化協会	・RC3階建(一部4階建)
	(21) 大阪府大阪市	精華小劇場	精華小学校(体育館)	H7	H16	・校舎は生涯学習施設として活用。体育館は耐震工事等を行い、劇場として活用。	精華小劇場活用実行委員会((財)大阪都市協会、精華校園跡地活性化協議会等)	
その他	(22) 北海道美瑛町	美瑛の学び舎	俵真布小学校	H18	H19	・校舎の内部を一部改修し、滞在型旅行者の受け入れ場所として活用。	(株)美瑛の学び舎	・地域再生計画の認定
	(23) 徳島県上勝町	落合複合住宅	福原小学校	H11	H13	・校舎の内部を改装し、U・Iターン者のための賃貸事務所や住宅として活用。	上勝町	・RC造3階建
	(24) 鹿児島県吹上町	ギャラリー野月舎	野首小学校	S60	H14	・外壁等の改修を行い、ギャラリーとして活用。	個人(画家)	・木造1階建
	(25) 新潟県聖籠町	JAPANサッカーカレッジ	亀代中学校	H13	H14	・校舎の内部の改装やグラウンドに人工芝を張り、サッカーの選手及びトレーナー等の育成学校として活用。	学校法人国際総合学園	・RC造3階建

## 4. 活用例(1/7) ～産業振興～

活用施設名称	北野工房のまち	所在地	兵庫県神戸市
新旧施設	[旧]北野小学校 ⇒ [新]体験工房(商業施設)		
運営主体	(財)神戸市都市整備公社		
概 要			
<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 阪神・淡路大震災等により、一部使用不能となった校舎は解体。残った校舎の内部を改装し、体験型工房として活用。</li> <li>➤ 市から施設の貸与を受けた(財)神戸市都市整備公社がテナント(モロゾフ、アンティノール等の神戸ブランドの著名店を始めとする20数店舗へサブリース。</li> <li>➤ 当初、5年の暫定利用としていたが、年間75万人の来館者が訪れる盛況ぶりから、恒久的施設として再スタート。恒久化を機に市が耐震補強を実施。</li> <li>➤ 校庭は、観光スポット北野地区の観光バス専用駐車場として整備。</li> </ul>			



北野工房のまちの外観



北野工房のまちの内部

## 4. 活用例(2/7) ～コミュニティ形成～

活用施設名称	大田区区民活動施設「こらぼ大森」	所在地	東京都大田区
新旧施設	[旧]大森第六小学校 ⇒ [新]協働支援施設、区民利用施設等		
運営主体	NPO法人大森コラボレーション		
概 要			
<ul style="list-style-type: none"><li>➤校舎の内部を改装し、1～2階は調理室、会議室、情報交流室、シルバー人材センター等として、3～4階は子ども交流センターとして利用し、体育館やグラウンドは区民利用施設として貸し出し。</li><li>➤平成14年、教育財産から一般財産へ変更され、地元自治会、行政等からなる「施設活用協議会」を設置。翌年、「旧大森第六小学校施設運営準備協議会」が発足し、現在のNPO法人大森コラボレーションへ改組され、運営を実施。</li></ul>			



外 観



子ども交流センター



協働支援施設

## 4. 活用例(3/7) ～コミュニティ形成～

活用施設名称	森の巣箱	所在地	高知県津野町 (旧葉山村)
新旧施設	[旧]床鍋小学校 ⇒ [新]コンビニ、食堂、居酒屋、浴場、宿泊施設		
運営主体	森の巣箱運営委員会		
概 要			
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 過疎化、高齢化が進む床鍋集落では、地域の活性化について地域住民が検討委員会を結成し、「集落再生プラン」を作成。</li> <li>▶ 県の補助金、村の単独経費によって、廃校を改修し、1階にコンビニ、食堂、居酒屋、浴場、2階に宿泊施設を設置。コンビニ等は地元で商店等が無かったことによる住民ニーズによる。</li> <li>▶ 運営は、「森の巣箱運営委員会」が行い、必要経費は集落住民全員の出資。</li> </ul>			



「森の巣箱」外観



コンビニ



廊 下

## 4. 活用例(4/7) ～障害者・高齢者支援～

活用施設名称	ケアコミュニティ 原宿の丘	所在地	東京都渋谷区
新旧施設	[旧]原宿小学校 ⇒ [新]高齢者福祉施設		
運営主体	渋谷区サービス公社		
概 要			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者福祉施設として、地域包括支援センター、在宅サービスセンター、ホームヘルパーステーションを併設。地域が利用できる会議室等も設置され、学校の歴史を展示するスペースも設置。</li> <li>・体育館の屋上にあるプールは、ビオトープとして活用し、体育館はレクリエーションホールとして活用。校庭はテニスコートとして貸出し。</li> <li>・本施設は、区の防災拠点としても活用。</li> </ul>			



外 観



内 部



厨 房

## 4. 活用例(5/7) ～障害者・高齢者支援～

活用施設名称	高齢者大学校あかねが丘学園	所在地	兵庫県明石市
新旧施設	[旧]松ヶ丘南小学校 ⇒ [新]社会教育施設		
運営主体	明石市(明石教育委員会)		
概 要			
<ul style="list-style-type: none"><li>➤ 以前から設立されていた60歳以上を対象とした高齢者大学校を、小学校の廃校を契機に移転。</li><li>➤ 校舎内には、共通講座室、パソコン室、調理室、陶芸室等が設置され、グラウンド、体育館も活用。</li></ul>			



外 観



研修室



パソコン室

# 4. 活用例(6/7) ～教育・芸術振興～

活用施設名称	京都芸術センター	所在地	京都府京都市
新旧施設	[旧]明倫小学校 ⇒ [新]劇場等		
運営主体	(財)京都市芸術文化協会(所管局:文化市民局)		
<b>概 要</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶歴史的な建物の外観を残し、既存の施設を活かした改修を行い、芸術振興の拠点として活用。</li> <li>▶活用にあたっては、廃校の施設をできるだけ活かすこと、自由な活動が行えるような施設構成にすることを考慮し、モデル事業として暫定的(段階的)に活用。</li> <li>▶施設の利用者には、ワークショップ、公開制作等、地域交流を条件にし、地域住民もまちづくりや交流の場として利用。</li> </ul>			

京都市総合企画局プロジェクト推進室  
(学校跡地活用等担当)

活用方針を受けて、庁内各課で調整し、最終決定



跡地	活用方法	所管局
小川	みつば幼稚園	教育委員会
	小川特別養護老人ホーム 等	保健福祉局
成逸	成逸老人デイサービスセンター 等	保健福祉局
竹間	子育て支援総合センターこどもみらい館	教育委員会・保健福祉局
	中京もえぎ幼稚園	教育委員会
	竹間公園	建設局
梅屋	京都第二赤十字病院救命救急センター	保健福祉局
本能	本能特別養護老人ホーム 等	保健福祉局
	京都市立堀川高等学校本能学舎	教育委員会
龍池	京都国際マンガミュージアム	教育委員会
開知	京都市学校歴史博物館	教育委員会
修徳	京都市下京図書館	教育委員会
菊浜	市民活動総合センター	文化市民局
	福祉ボランティアセンター	保健福祉局
	景観・まちづくりセンター	都市計画局



外 観

[資料]廃校リニューアル50選、京都市ヒアリング

## 4. 活用例(7/7) ～住宅～

活用施設名称	落合複合住宅	所在地	徳島県上勝町
新旧施設	[旧]福原小学校 ⇒ [新]賃貸事務所、町営住宅		
運営主体	上勝町		
概 要			
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 校舎の内部を改装し、U・ターン者のための賃貸事務所及び町営住宅として活用。</li> <li>▶ 活用にあたり、既存の建物を長く活用すること、工事による廃棄物を最小限に抑えること等を考慮し、校舎の外壁周りの補修や改修工事にとどめ、内装は地元の杉材を使用。</li> <li>▶ 完成後、貸事務所5室、賃貸住宅8室は満室状態。</li> </ul>			



外 観



町営住宅内部



賃貸事務所内部